
救

助

救助の概況

平成22年中の救助隊が出動した件数は450件で、202人を救出しました。前年と比較すると、出動件数は60件、救出人員は13人の増加となっています。

署別の出動件数は、東消防署95件（21.1%）、中消防署104件（23.1%）、西消防署251件（55.8%）となっており、前年と比較すると、東消防署では19件増加、中消防署では5件増加、西消防署では36件の増加となっています。

事故種別では、その他の事故269件、建物等による事故78件、交通事故50件、火災35件と続いています。

図1 事故種別救助出動状況

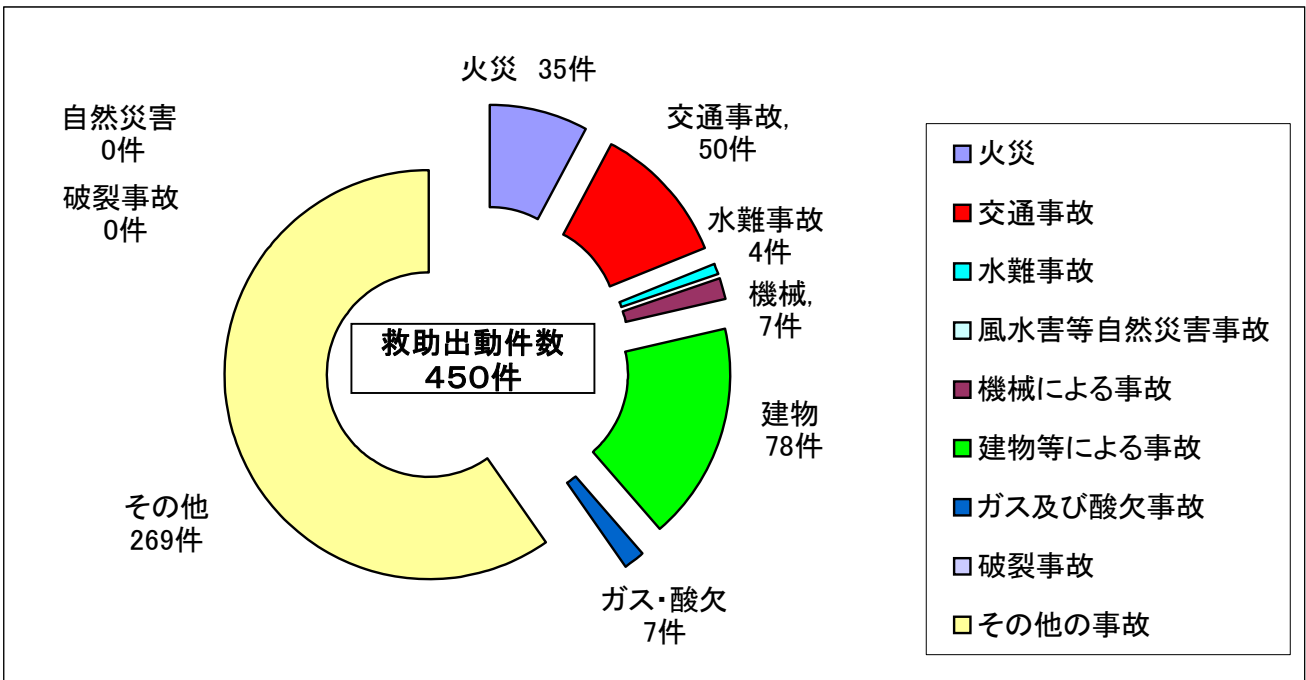
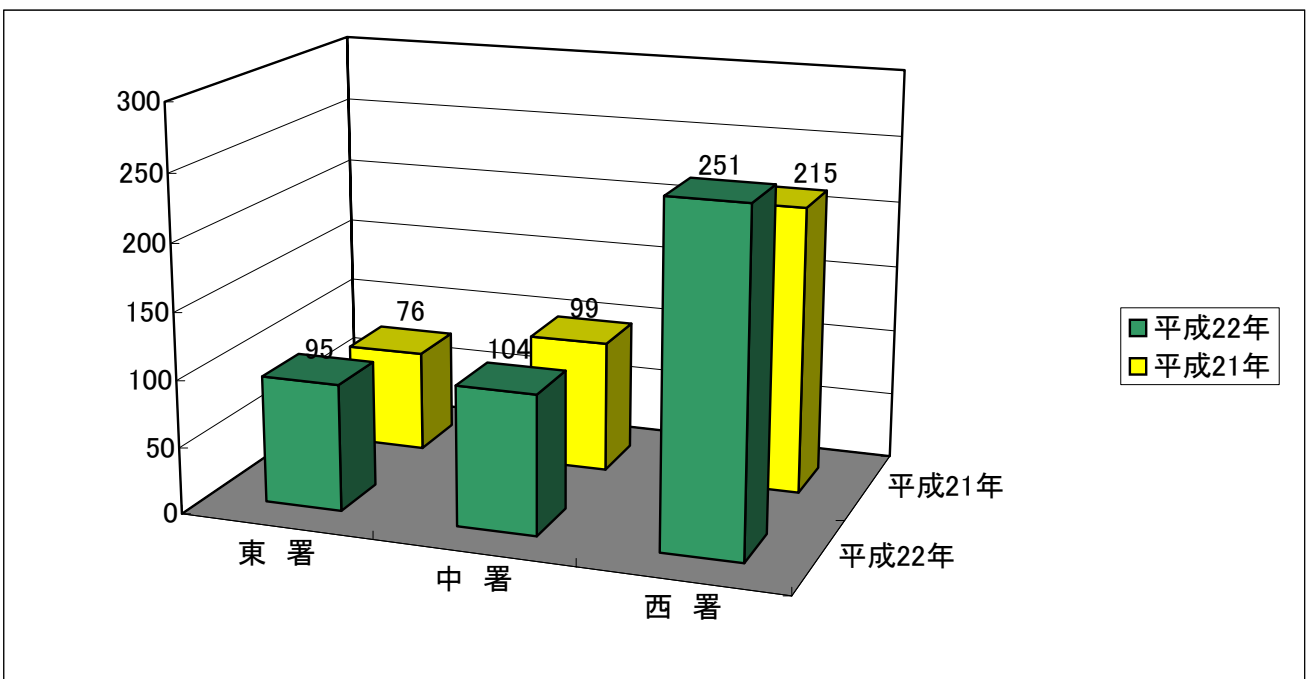


図2 署所別救助出動状況



(1) 救助活動状況

状況区分		年別	平成22年	平成21年	増減(△)
出動件数			450	390	60
署別	東署		95	76	19
	中署		104	99	5
	西署		251	215	36
事故種別	火災		35 (5)	32 (4)	3 (1)
	交通事故		50 (31)	43 (26)	7 (5)
	水難事故		4 (3)	3 (3)	1
	風水害等自然災害事故				
	機械による事故		7 (3)	13 (9)	△6 (△6)
	建物等による事故		78 (63)	57 (41)	21 (22)
	ガス及び酸欠事故		7 (3)	3 (1)	4 (2)
	破裂事故				
	その他の事故		269 (94)	239 (105)	30 (△11)
活動件数			276	243	33
救出人員			202	189	13
出動人員			5,967	5,252	715
活動人員			1,790	1,634	156
出動車両			1,565	1,389	176
活動車両			480	443	37

《注》1 ()内は、救出人員を示す。

2 火災の場合の出動件数とは救助隊が出動した件数を示し、活動件数とは出動件数のうち消防機関が何らかの救助活動を行った件数を示す。

(2) 署別救助出動件数及び救出人員

(平成22年中)

事故種別		火災	交通事故	通水	難故	風水害等 自然災害 風災	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆事	発故	その他	合計
署別													
東署	出動	5	10	1				15				64	95
	救出	3	7					13				25	48
中署	出動	7	19	1			1	22	2			52	104
	救出	1	14	1				20	2			18	56
西署	出動	23	21	2			6	41	5			153	251
	救出	1	10	2			3	30	1			51	98
合計	出動	35	50	4			7	78	7			269	450
	救出	5	31	3			3	63	3			94	202

(3) 事故種別救出人員の年別状況

事故種別	火災	交通事故	通水	難故	風水害等 自然災害 風災	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆事	発故	その他	合計
年別												
18年	2	14	6			7	54				25	108
19年	13	12	7			10	74				39	155
20年	6	20	4			11	47	1			52	141
21年	4	26	3			9	41	1			105	189
22年	5	31	3			3	63	3			94	202

(4) 救助活動を行った人員及び車両

(平成22年中)

活動区分	事故種別										合計
	火災	交通事故	水事	難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	
救助隊員	151	155		11		13	129	32		151	642
消防隊員	62	82		13		19	219	13		473	881
救急隊員	6	42		3		6	84	9		117	267
合計	219	279		27		38	432	54		741	1,790
救助工作車	28	30		3		3	24	6		23	117
ポンプ車 (水槽付ポンプ車を含む)	20	22		3		3	59	5		118	230
はしご車 屈折はしご車	3										3
化学車	4	4					3			14	25
指揮車	1	3				2				1	7
救急車	2	14		1		2	28	3		40	90
その他		1		1						6	8
合計	58	74		8		10	114	14		202	480

(5) 国際救助隊員登録状況

(平成23年4月1日現在)

階級	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
隊員数		4	2			6